

令和 8 年度

学校推薦型選抜 学生募集要項

▶ 学校推薦型選抜Ⅰ型（大学入学共通テストを課さない）

法 学 部

経済科学部

理 学 部（数学、物理学プログラム）

医 学 部（保健学科）

工 学 部

農 学 部（応用生命科学、食品科学、生物資源科学、流域環境学プログラム）

▶ 学校推薦型選抜Ⅱ型（大学入学共通テストを課す）

人文学部

教育学部

理 学 部（化学、生物学、地質科学、自然環境科学プログラム）

歯 学 部

工 学 部

農 学 部

新 潟 大 学

◎新潟大学入学者選抜日程（学校推薦型選抜）

▶ 学校推薦型選抜Ⅰ型（大学入学共通テストを課さない）

学部等	出願期間	受験票 ダウンロード通知	試験日	合格発表日	入学手続期間
法学部	令和7年 11月4日(火) ～ 11月6日(木) (必着)	令和7年 11月8日(土) 13:00	令和7年 11月15日(土) 11月16日(日) (いずれかの1日)	令和7年 12月17日(水)	令和8年 2月17日(火) ～ 2月18日(水)
経済科学部	郵送のみ		11月22日(土)	12月18日(木)	
理学部 (数学、物理学プログラム)	◎WEB登録は、 令和7年10月24日 (金)9:00から可能 です。		11月15日(土)	12月1日(月)	
医学部 (保健学科)			11月21日(金)	12月11日(木)	
工学部			11月22日(土)	12月12日(金)	
農学部 (応用生命科学、食品科学、生物資源科学、流域環境学プログラム)			11月22日(土)	12月12日(金)	

▶ 学校推薦型選抜Ⅱ型（大学入学共通テストを課す）

学部等	出願期間	受験票 ダウンロード通知	試験日	合格発表日	入学手続期間
人文学部	令和7年 11月4日(火) ～ 11月6日(木) (必着) 郵送のみ ◎WEB登録は、 令和7年10月24日 (金)9:00から可能 です。	令和7年 11月8日(土) 13:00	令和7年 11月29日(土)	令和8年 2月10日(火)	令和8年 2月17日(火) ～ 2月18日(水)
教育学部			11月22日(土)		
理学部 (化学、生物学、地 質科学、自然環境 科学プログラム)			11月15日(土) (地質科学、自然環 境科学プログラム) ※化学、生物学プログ ラムは書類審査のみの ため、来学する必要は ありません。		
歯学部			11月22日(土)		
工学部			11月23日(日・祝)		
農学部			11月22日(土)		

本募集要項の内容に変更が生じた場合の対応について

本募集要項の内容に変更が生じた場合は、以下のホームページ等により周知しますので、出願前や受験前は特にご注意願います。

新潟大学ホームページ <https://www.niigata-u.ac.jp/>



受験生特設サイト <https://www.niigata-u.ac.jp/examinee/>



新潟大学入学志願者への入学検定料免除について

新潟大学では、災害等の被災者の経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るため、入学検定料免除の特別措置を行います。

免除の対象となる災害及び被災地域など、免除に関する詳細については、本学ホームページの「受験生特設サイト > 入試情報 > 被災した学生への特別措置（入学検定料免除等）> 新潟大学志願者への入学検定料免除について」をご覧ください。

受験生特設サイト <https://www.niigata-u.ac.jp/examinee/>



新型コロナウイルス等の感染症対策の影響により、中止・延期等となった大会や資格・検定試験等への対応について

新型コロナウイルス等の感染症対策の影響により、各種のスポーツ・文化活動の行事、大会や資格検定試験等が中止・延期等となり、調査書等に記載できない場合でも不利益を被ることがないように配慮します。

教育学部、工学部及び農学部において上記に該当する場合、以下のように推薦書及び志願理由書等に成果獲得に向けた努力のプロセスを記載することを求めています。（他の学部については、必ずしも記載を求めるものではありません。）

学部等名	対 応 内 容
教育学部	推薦書及び志願者本人が記載する書類等において、志願者の成果獲得に向けた努力のプロセス等について記載してください。
工学部	
農学部	

目 次

1	アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）等	1
2	募集人員、出願及び推薦の要件、選抜方法及び試験期日等	
▶	学校推薦型選抜Ⅰ型(大学入学共通テストを課さない)	
・	法学部	2
・	経済科学部	3
・	理学部(数学、物理学プログラム)	4
・	医学部(保健学科)	6
・	工学部	8
・	農学部(応用生命科学、食品科学、生物資源科学、流域環境学プログラム)	10
▶	学校推薦型選抜Ⅱ型(大学入学共通テストを課す)	
・	人文学部	12
・	教育学部	14
・	理学部(化学、生物学、地質科学、自然環境科学プログラム)	17
・	歯学部	21
・	工学部	24
・	農学部	27
3	出願手続	29
4	「受験票」及び「受験案内」について	35
5	受験上の注意事項	38
6	障がい等を有する入学志願者の事前相談	39
7	合格者の発表	39
8	入学手続等	40
9	学生寮への入寮について	41
10	入学者選抜に用いた個人情報の取扱い	42
11	受験者本人の試験成績の開示	42
12	最近における学校推薦型選抜実施状況	42
13	出願に必要な所定様式等	45

1 アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）等

【求める学生像】

新潟大学は、自律と創生を全学の理念とし、教育と研究及び社会貢献を通じて、世界の平和と発展に寄与することを全学の目的としています。

この理念の実現と目的の達成のために、学位授与の方針に掲げるとおり、教育の基本的目標を、新潟大学の総合力を活かした学位プログラムを通じて、高い見識と良識をもって社会や時代の課題に的確に対応して、課題解決のために活躍できる人材を育成することに置いています。

以上の教育の基本的目標を実現するために、次に掲げるような資質豊かな学生を広く求めます。

- ・ 修学に適う、確固たる学力を身に付け、新しい課題に意欲的に取り組もうとする人
- ・ 人間性を大事にし、広い視野からものごとを考えようとする人
- ・ 地域社会や世界の様々な場面で役に立ちたいと思っている人

上記の求める学生像に加え、学士課程においては、高等学校教育までの全般にわたる基礎学力を有し、当該学部・教育目標・教育内容を理解し、そこで必要とされる基礎的能力と勉学への強い意欲を有する人を求め選抜します。

【入学者選抜の基本方針】

各学部、プログラム等で定める基本方針に従った選抜を行います。

なお、障がい者等の受け入れ方針については、障がいのある入学志願者に対し、障害者基本法や障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律の趣旨に十分留意するものとします。

【入学までに身に付けてほしいこと】

広く社会に目を向け、興味を持ったことや問題と感じたことなどについて、まとまった知識や情報を集めて自分の考えを形成し、論理的な文章にまとめる力を高めるとともに、他者とのコミュニケーションを大切にして、自分とは異なるものの見方・考え方に触れ、広い視野を持てるようにしてください。

新潟大学の三つのポリシー

<https://www.niigata-u.ac.jp/university/about/policies/f-policies/>



【各学部のアドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）等】

本学ホームページの「受験生特設サイト＞入試情報＞アドミッション・ポリシー」を参照してください。

【各学部の「採点・評価基準」、「合否判定基準（判定基準、同点者の取扱い）」について】

本学ホームページの「受験生特設サイト＞入試情報＞採点・評価・合否判定基準」を参照してください。

受験生特設サイト <https://www.niigata-u.ac.jp/examinee/>



- ・ 本学のアドミッション・ポリシーを実現するため必要と認める範囲で、「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。
- ・ 入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも一部改変することもあります。
- ・ 「入試過去問題活用宣言」の詳細及び参加大学の一覧については、次のURLをご覧ください。

「入試過去問題活用宣言」ホームページ <https://www.nyushikakomon.jp>

2 募集人員、出願及び推薦の要件、選抜方法及び試験期日等

▶ 学校推薦型選抜Ⅰ型（大学入学共通テストを課さない）

法 学 部

(1) 募集人員

学 科	募集人員
法学科	50人

欠員が生じた場合は、その欠員分を一般選抜における前期日程の募集人員に加えます。

(2) 出願及び推薦の要件

高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和8年3月までに卒業見込みの者（（注）の者を含む。）で、次の各号に該当し、当該学校長が責任をもって推薦するものとします。

- ① 新潟大学法学部のアドミッション・ポリシーに合致する者
- ② 学習成績概評がB以上で、本学部での勉学に熱意を持つ者
- ③ 合格した場合は、入学することを確約できる者

（注）

- ・ 特別支援学校の高等部を卒業した者及び卒業見込みの者
- ・ 高等専門学校の第3年次を修了した者及び修了見込みの者
- ・ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び修了見込みの者

(3) 選抜方法

大学入学共通テストを免除し、面接の結果及び出願書類の審査を総合して行います。
配点は、次のとおりです。

面接(書類審査含む)	合 計
100	100

※ 面接には、自己申告書を中心とした出願書類等の内容を踏まえた基礎知識や思考力などの評価を含みます。

(4) 試験期日及び試験場等

試 験 期 日	試験科目	面接日時及び集合時刻	試 験 場
令和7年11月15日(土) 11月16日(日) (いずれかの1日)	面 接	受験案内(35～37ページ参照)で通知します。	新潟大学 人文社会科学系棟

※ 受験案内には、面接試験グループ分けをお知らせするサイトのアドレスを記載します。面接試験グループにより、面接日時が異なりますので、同サイトで確認してください。

新潟大学法学部の学校推薦型選抜を受験しようとする皆さんへの法学部からのメッセージを法学部ウェブサイトに掲載しています。右のQRコードからアクセスし是非参照してください。



経 済 科 学 部

(1) 募集人員

学 科	学校推薦型選抜の対象となる者	募集人員
総合経済学科	(範囲の指定なし)	45人
	商業に関する教科・科目を20単位以上修得（見込みを含む。）した者〔学科の指定なし〕	15人

欠員が生じた場合は、その欠員分を一般選抜における前期日程の募集人員に加えます。

(2) 出願及び推薦の要件

令和8年3月高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）卒業見込みの者（（注）の者を含む。）で、次の各号に該当し、当該学校長が責任をもって推薦するものとします。

- ① 学業・人物ともに優れ、経済学・経営学に加え、人文社会科学分野の勉学に意欲のある者
- ② 学習成績概評がAの者
- ③ 合格した場合は、入学することを確約できる者

（注）

- ・ 令和7年度中に高等学校を卒業した者及び卒業見込みの者
- ・ 令和7年度中に特別支援学校の高等部を卒業した者及び卒業見込みの者
- ・ 令和7年度中に高等専門学校の第3年次を修了した者及び修了見込みの者
- ・ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和7年度中に修了した者及び修了見込みの者

(3) 選抜方法

大学入学共通テストを免除し、総合問題及び出願書類の審査を総合して行います。
配点は、次のとおりです。

総合問題	書類審査	合 計
200	50	250

※ 総合問題は、高等学校の学習一般を前提とし、特に経済・社会に関する諸問題について、論理的な思考能力及び日本語の理解力・表現力を評価します。

(4) 試験期日及び試験場等

試 験 期 日	試験科目	時 間	試 験 場
令和7年11月22日(土)	総合問題	9：00～10：30（90分）	新潟大学 人文社会科学系棟

理 学 部（学校推薦型選抜Ⅰ型）

(1) 募集人員

学 科	学位プログラム	募集人員
理 学 科	数学プログラム	10人
	物理学プログラム	7人

学位プログラムごとに募集します。募集人員は概ねの人数です。なお、化学、生物学、地質科学及び自然環境科学プログラムは、学校推薦型選抜Ⅱ型により募集します。学校推薦型選抜ではフィールド科学人材育成プログラムの募集は行いません。また、欠員が生じた場合は、その欠員分を一般選抜における前期日程の募集人員に加えます。

(2) 出願及び推薦の要件

令和8年3月高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）卒業見込みの者（（注）の者を含む。）で、次の各号に該当し、当該学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦するものとします。

- ① 学業・人物ともに優れ、理学部のアドミッション・ポリシーに示した「求める学生像」に適合する者
- ② 合格した場合は、入学することを確約できる者

（注）

- ・ 令和7年度中に高等学校を卒業した者及び卒業見込みの者
- ・ 令和7年度中に特別支援学校の高等部を卒業した者及び卒業見込みの者
- ・ 令和7年度中に高等専門学校の第3年次を修了した者及び修了見込みの者
- ・ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和7年度中に修了した者及び修了見込みの者

(3) 選抜方法

大学入学共通テストを免除し、基礎学力試験、面接の結果及び出願書類の審査を総合して行います。配点は、次のとおりです。

学位プログラム	基礎学力試験	面 接	書類審査	合 計
数学プログラム	300	100	100	500
物理学プログラム	300	100	100	500

（注）基礎学力試験の出題範囲

学位プログラム	基礎学力試験の出題範囲
数学プログラム	数学Ⅰ、数学Ⅱ.....全項目 数学Ⅲ.....極限、微分法 数学A.....図形の性質、場合の数と確率

	数学B 数列 数学C ベクトル
物理学プログラム	物理基礎 全項目 物理 力と運動、気体分子の運動、波、電気と磁気

上記内容は「文部科学省高等学校学習指導要領」による。

出題内容は、高等学校教科書の章末問題と同じ水準の問題とします。

(4) 試験期日及び試験場等

学位プログラム	試 験 科 目		試験場
	基礎学力試験	面 接	
数学プログラム	令和7年 11月15日(土) 10:00～12:00(120分)	令和7年 11月15日(土) 13:30～	新潟大学 理学部棟
物理学プログラム			

医 学 部（保 健 学 科）

(1) 募集人員

学 科	専 攻	募集人員
保健学科	看護学専攻	28人
	放射線技術科学専攻	12人
	検査技術科学専攻	12人

欠員が生じた場合は、その欠員分を保健学科の一般選抜における前期日程の募集人員に加えます。

(2) 出願及び推薦の要件

令和8年3月高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）卒業見込みの者（（注1）の者を含む。）で、次の各号に該当し、当該学校長が責任をもって推薦するものとします。

① 各専攻において次の学習に熱意のある者

看護学専攻……………看護学の学習に熱意のある者

放射線技術科学専攻……放射線技術科学の学習に熱意のある者

検査技術科学専攻…………検査技術科学の学習に熱意のある者

② 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者

③ 合格した場合は、入学することを確約できる者

- （注1）
- ・ 令和7年度中に高等学校を卒業した者及び卒業見込みの者
 - ・ 令和7年度中に特別支援学校の高等部を卒業した者及び卒業見込みの者
 - ・ 令和7年度中に高等専門学校の第3年次を修了した者及び修了見込みの者
 - ・ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和7年度中に修了した者及び修了見込みの者

（注2）当該学校長が推薦できる人員

- ・ 普通科（理数科等を含む。）においては、看護学専攻は1校につき2人以内、放射線技術科学専攻及び検査技術科学専攻についてはそれぞれ1校につき1人とします。
- ・ 職業教育を主とする学科及び総合学科においては、各専攻とも1校につき2人以内とします。ただし、看護学専攻においては、准看護師の受験資格を得ることができる学科の場合は、さらに当該学科から1人推薦できるものとします。

(3) 選抜方法

大学入学共通テストを免除し、小論文、面接の結果及び出願書類の審査を総合して行います。配点は次のとおりです。

専 攻	小論文	面 接	合 計
看護学専攻	100	100	200
放射線技術科学専攻	60	90	150
検査技術科学専攻	100	100	200

（注）面接の配点には、書類審査を含みます。

(4) 試験期日及び試験場等

試験期日	試験科目	時 間	試 験 場	備 考
令和7年 11月21日(金)	小論文	9:30～ 11:00(90分)	新潟大学 医学部保健学科棟	受験の際、1冊に限り、英和辞典の持込みを許可します(電子辞書は不可)。
	面接	12:00～		放射線技術科学専攻のみ、数学(※)の基礎学力に関する口頭試問を含みます。

※ 数学の出題範囲は、数学Ⅰ（全項目）、数学Ⅱ（全項目）、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、数学C（ベクトル）とします。

工 学 部 （学校推薦型選抜Ⅰ型）

(1) 募集人員

① 専門枠

学 科	学位プログラム	募集 人員	対象となる者 (いずれも学科の指定はありません)
工 学 科	機械システム工学プログラム	4 人	工業に関する教科・科目を20単位以上修得(見込みを含む。)した者
	社会基盤工学プログラム	2 人	工業に関する教科・科目を20単位以上修得(見込みを含む。)した者
	電子情報通信プログラム	4 人	工業及び情報に関する教科・科目を20単位以上修得(見込みを含む。)した者
	知能情報システムプログラム	3 人	工業、情報及び商業に関する教科・科目を20単位以上修得(見込みを含む。)した者
	化学システム工学プログラム	4 人	工業、農業及び水産に関する教科・科目を20単位以上修得(見込みを含む。)した者
	材料科学プログラム	2 人	工業、農業及び水産に関する教科・科目を20単位以上修得(見込みを含む。)した者
	建築学プログラム	2 人	工業に関する教科・科目を20単位以上修得(見込みを含む。)した者
	人間支援感性科学プログラム	2 人	工業、情報及び商業に関する教科・科目を20単位以上修得(見込みを含む。)した者
	協創経営プログラム	2 人	工業、情報及び商業に関する教科・科目を20単位以上修得(見込みを含む。)した者
	合 計	25 人	

② 女子枠

学 科	学位プログラム	募集 人員	対象となる者
工 学 科	機械システム工学プログラム	4 人	「(2)出願及び推薦の要件」を満たす女性
	社会基盤工学プログラム	2 人	
	電子情報通信プログラム	4 人	
	知能情報システムプログラム	5 人	
	化学システム工学プログラム	2 人	
	材料科学プログラム	2 人	
	建築学プログラム	2 人	
	人間支援感性科学プログラム	2 人	
	協創経営プログラム	2 人	
	合 計	25 人	

「①専門枠」「②女子枠」とともに学位プログラムごとに募集します。各プログラムの募集人員は概ねの人数です。なお、「学校推薦型選抜Ⅰ型（専門枠）」と「学校推薦型選抜Ⅰ型（女子枠）」との併願及び「学校推薦型選抜Ⅰ型」と「学校推薦型選抜Ⅱ型」との併願はできません。また、欠員が生じた場合は、その欠員分を一般選抜における前期日程の募集人員に加えます。

(2) 出願及び推薦の要件

令和8年3月高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）卒業見込みの者（（注）の者を含む。）及び令和6年度中に高等学校又は特別支援学校の高等部を卒業した者で、次の各号に該当し、当該学校長が責任をもって推薦するものとします。

- ① 人物・学業成績がともに優れ、工学の学習に熱意のある者
- ② 合格した場合は、入学することを確約できる者

- (注) {
- ・ 令和 7 年度中に高等学校を卒業した者及び卒業見込みの者
 - ・ 令和 7 年度中に特別支援学校の高等部を卒業した者及び卒業見込みの者
 - ・ 令和 7 年度中に高等専門学校第 3 年次を修了した者及び修了見込みの者
 - ・ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 7 年度中に修了した者及び修了見込みの者
- }

(3) 選抜方法

大学入学共通テストを免除し、基礎学力試験、面接の結果及び出願書類の審査を総合して行います。なお、調査書については点数化し、推薦書等の出願書類については、面接における参考資料として活用します。

配点は次のとおりです。

区分	学位プログラム	基礎学力試験 (注 1)	面接 (注 2)	書類審査	合 計
専門枠	全ての学位プログラム	100	70	30	200
女子枠	全ての学位プログラム	50	120	30	200

(注 1) 基礎学力試験の内容

区分	学位プログラム	筆記試験の内容
専門枠	全ての学位プログラム	数学
女子枠	全ての学位プログラム	数学

数学の出題範囲は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）です。

(注 2) 面接について

専門枠の面接では、学位プログラムの工学分野に対する勉学意欲・関心のほか、思考力・表現力・主体性等を評価します。女子枠の面接ではこれらの評価項目に加えて、入学後に学びたいことや挑戦したいこと、将来の計画などについても確認を行い、勉学意欲や主体性等をより評価します。

(4) 試験期日及び試験場等

試 験 期 日	試験科目	時 間	試 験 場
令和 7 年 11 月 22 日 (土)	基礎学力試験	10:00～11:00 (60分)	新潟大学工学部棟
	面 接	受験案内 (35～37ページ参照) で通知します。	

農 学 部 （学校推薦型選抜Ⅰ型）

(1) 募集人員

学 科	学位プログラム	学校推薦型選抜の対象となる高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)の範囲	募集人員
農学科	応用生命科学 プログラム	農業、工業、水産及び家庭に関する学科並びに総合学科(注1、2)	2人
	食品科学 プログラム	農業、水産及び家庭に関する学科並びに総合学科(注1、3)	2人
	生物資源科学 プログラム	農業に関する学科及び総合学科(注4)	5人
	流域環境学 プログラム	農業及び工業に関する学科並びに総合学科(注5)	4人

学位プログラムごとに募集します。各プログラムの募集人員は概ねの人数です。なお、学校推薦型選抜Ⅰ型では、「フィールド科学人材育成プログラム」の募集は行いません。また、大学入学共通テストを課す「学校推薦型選抜Ⅱ型」との併願はできません。欠員が生じた場合は、その欠員分を一般選抜における前期日程の募集人員に加えます。

- (注1) 家庭に関する学科は、食物に関する教科・科目を20単位以上修得（見込みを含む。）した者を対象とします。
- (注2) 総合学科は、農業、工業、水産、食物に関する教科・科目のうち、いずれか1つを20単位以上修得（見込みを含む。）した者を対象とします。
- (注3) 総合学科は、農業、水産、食物に関する教科・科目のうち、いずれか1つを20単位以上修得（見込みを含む。）した者を対象とします。
- (注4) 総合学科は、農業に関する教科・科目を20単位以上修得（見込みを含む。）した者を対象とします。
- (注5) 総合学科は、農業及び工業に関する教科・科目を20単位以上修得（見込みを含む。）した者を対象とします。

(2) 出願及び推薦の要件

令和8年3月に高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）の農業に関する学科、工業に関する学科、水産に関する学科、家庭に関する学科及び総合学科のいずれかを卒業見込みの者、又は令和5年度以降に卒業した者（(注)の者を含む。）で、次の各号に該当し、当該学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦するものとします。

なお、学校長が各プログラムに推薦できる人数に制限はありません。

- ① 学業・人物ともに優れ、農学の学習に意欲のある者
- ② 合格した場合は、入学することを確約できる者

- (注) {
- ・ 令和 7 年度中に高等学校を卒業見込みの者
 - ・ 令和 7 年度中に特別支援学校の高等部を卒業見込みの者
 - ・ 令和 7 年度中に高等専門学校第 3 年次を修了見込みの者
 - ・ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 7 年度中に修了見込みの者

(3) 選抜方法

大学入学共通テストを免除し、小論文、面接の結果及び出願書類の審査を総合して行います。配点は次のとおりです。

学 科	学位プログラム	小論文	面 接	書類審査	合 計
農学科	応用生命科学プログラム 食品科学プログラム 生物資源科学プログラム 流域環境学プログラム	50	30	20	100

(4) 試験期日及び試験場

試 験 期 日	試験科目	時 間	試 験 場
令和 7 年 11 月 22 日 (土)	小 論 文	10 : 00 ~ 12 : 00 (120分)	新潟大学農学部棟
	面 接	13 : 00 ~	

▶ 学校推薦型選抜Ⅱ型（大学入学共通テストを課す）

人 文 学 部

(1) 募集人員

学 科	募集人員
人文学科	30人

欠員が生じた場合は、その欠員分を一般選抜における前期日程の募集人員に加えます。

(2) 出願及び推薦の要件

高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和8年3月までに卒業見込みの者（（注）の者を含む。）で、次の各号に該当し、当該学校長が特に優れていると認め、責任を持って推薦するものとします。

- ① 人物・学業ともに優れ、本学部での学習に意欲のある者
- ② 合格した場合は、入学することを確約できる者

（注）

- ・特別支援学校の高等部を卒業した者及び卒業見込みの者
- ・高等専門学校第3年次を修了した者及び修了見込みの者
- ・文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び修了見込みの者

(3) 選抜方法

令和8年度大学入学共通テストの成績、小論文、面接の結果及び出願書類の審査を総合して行います。

〔大学入学共通テストで受験を要する教科・科目（3教科3科目）〕

受験を要する教科・科目	
国 語 外国語	『国語』 必須 『英語』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』 から1
数 学	『数学Ⅰ』，『数学Ⅰ，数学A』， 『数学Ⅱ，数学B，数学C』 から1
地歴・公民	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』， 『歴史総合，世界史探究』，『地理総合／歴史総合／公共』， 『公共，倫理』，『公共，政治・経済』 から1
情 報	『情報Ⅰ』

〔留意事項〕

1. 「外国語（英語）」は、リスニングを含みます。
2. 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合は、3つの出題範囲（『地理総合』，『歴史総合』，『公共』）のうち、2つを選択解答すること。

〔大学入学共通テストの成績の取扱い〕

大学入学共通テストで入学志願者に解答させる教科・科目において指定された教科・科目数を超えて受験している場合は、高得点の教科・科目の成績を用います。

ただし、「地歴・公民」及び「理科」における2科目受験者の成績のうち、1科目の成績を用いる場合は、最初に解答した科目（第1解答科目）の成績とします。

〔配 点〕

試験の区分	国語	地歴	公民	数学	外国語	情報	小論文	面接	合計
大学入学共通テスト	150	(100)		(100)	150	(100)			400
本学が実施する試験等							200	200	400
合 計	150	(100)		(100)	150	(100)	200	200	800

（注1）面接の配点には、書類審査を含みます。

（注2）大学入学共通テストにおける「外国語(英語)」の配点内訳は、リーディング「120」、リスニング「30」です。

(4) 試験期日及び試験場等

試 験 期 日	試験科目	時 間	試 験 場
令和7年11月29日(土)	小 論 文	10 : 00～12 : 00(120分)	新潟大学人文社会科学系棟
	面 接	13 : 00～	

教 育 学 部

(1) 募集人員

専修ごとに募集します。各専修の概ねの募集人員は、次のとおりです。

コ ー ス	学校教育コース			教科教育コース										計
専 修	学校教育学	教育心理学	特別支援教育	国語教育	社会科教育	英語教育	数学教育	理科教育	家庭科教育	技術科教育	音楽教育	美術教育	保健体育	
概ねの募集人員	15人			45人										60人
	6人	4人	5人	6人	8人	5人	7人	6人	2人	3人	1人	2人	5人	

欠員が生じた場合は、その欠員分を学校教員養成課程の一般選抜における前期日程の募集人員に加えます。

(2) 出願及び推薦の要件

令和8年3月高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）卒業見込みの者（（注）の者を含む。）で、次の各号に該当し、当該学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦するものとします。

① 学業・人物ともに優れ、**小学校教員**になる強い意志と情熱をもつ者

なお、学校教育コースの特別支援教育専修を志願する者にあつては、**特別支援学校教員**になる強い意志と情熱をもつ者

② 合格した場合は、入学することを確約できる者

- （注）
- ・ 令和7年度中に高等学校を卒業した者及び卒業見込みの者
 - ・ 令和7年度中に特別支援学校の高等部を卒業した者及び卒業見込みの者
 - ・ 令和7年度中に高等専門学校の第3年次を修了した者及び修了見込みの者
 - ・ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和7年度中に修了した者及び修了見込みの者

※出願する際の注意点

（注1）学校推薦型選抜に合格し、教科教育コースに入学する者は、主として小学校教員をめざす履修コースである「小学校主免」に配属されます。

（注2）教科教育コース英語教育専修を志願する者は、入学後の履修において実用英語技能検定（英検）2級以上の実力が求められます。

（注3）教科教育コース音楽教育専修を志願する者は、入学直後にConcone50番練習曲（版は特に指定しません。）No.7、8、9を弾き歌いできることが求められます。

(3) 選抜方法

令和8年度大学入学共通テストの成績、面接の結果及び出願書類の審査を総合して行います。

[大学入学共通テストで受験を要する教科・科目（6教科8科目）又は（7教科8科目）]

受験を要する教科・科目	
国語 外国語	『国語』 必須 『英語』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』 から1
数 学	『数学Ⅰ』，『数学Ⅰ，数学A』 から1 『数学Ⅱ，数学B，数学C』 から1
理 科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』， 『物理』，『化学』，『生物』，『地学』 から1又は2
地歴・公民	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』， 『歴史総合，世界史探究』，『地理総合／歴史総合／公共』， 『公共，倫理』，『公共，政治・経済』 から1又は2
情 報	『情報Ⅰ』 必須

[留意事項]

1. 「外国語（英語）」は、リスニングを含みます。
2. 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』については、4つの出題範囲（『物理基礎』，『化学基礎』，『生物基礎』，『地学基礎』）のうち、2つを選択解答すること。
3. 「理科」から2科目を選択する場合で『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する者は、選択解答した出題範囲と同一名称を含む科目を選択することはできない。
4. 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合は、3つの出題範囲（『地理総合』，『歴史総合』，『公共』）のうち、2つを選択解答すること。
5. 「地理歴史」及び「公民」の教科において2科目を選択する場合は、以下の組合せは選択できない。
 - ・『公共，倫理』と『公共，政治・経済』の組合せを選択することはできない。
 - ・『地理総合／歴史総合／公共』を選択する者は、選択解答した出題範囲と同一名称を含む科目を選択することはできない。

[大学入学共通テストの成績の取扱い]

大学入学共通テストで入学志願者に解答させる教科・科目において指定された教科・科目数を超えて受験している場合は、高得点の教科・科目の成績を用います。

ただし、「地歴・公民」及び「理科」における2科目受験者の成績のうち、1科目の成績を用いる場合は、最初に解答した科目（第1解答科目）の成績とします。

〔配 点〕

試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	面接	書類審査	合計
大学入学共通テスト	150	75 (75)		75 (75)	75 (75)	150	75			750
本学が実施する試験等								120	30	150
合 計	150	75 (75)		75 (75)	75 (75)	150	75	120	30	900

注) 大学入学共通テストにおける「外国語(英語)」の配点内訳は、リーディング「120」、リスニング「30」です。

(4) 試験期日及び試験場等

試 験 期 日	試験科目	時 間	試 験 場
令和7年11月22日(土)	面 接	受験案内(35～37ページ参照)で通知します。	新潟大学教育学部棟

(5) その他

- ・入学後所属する「専修」の卒業要件について

学校教育コースの特別支援教育専修は、小学校教諭2種免許状を基礎資格とした特別支援学校教諭1種免許状を、その他の学校教育コース及び教科教育コース(小学校主免)の各専修は、小学校教諭1種免許状及び中学校教諭2種免許状又は特別支援学校教諭2種免許状の取得可能な単位の修得を卒業要件に含めています。

理 学 部 (学校推薦型選抜Ⅱ型)

(1) 募集人員

学 科	学位プログラム	募集人員
理学科	化学プログラム	7 人
	生物学プログラム	5 人
	地質科学プログラム	5 人
	自然環境科学プログラム	6 人

学位プログラムごとに募集します。募集人員は概ねの人数です。なお、数学プログラム及び物理学プログラムは、学校推薦型選抜Ⅰ型により募集します。学校推薦型選抜ではフィールド科学人材育成プログラムの募集は行いません。また、欠員が生じた場合は、その欠員分を一般選抜における前期日程の募集人員に加えます。

(2) 出願及び推薦の要件

令和8年3月高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）卒業見込みの者（（注）の者を含む。）で、次の各号に該当し、当該学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦するものとします。

- ① 学業・人物ともに優れ、理学部のアドミッション・ポリシーに示した「求める学生像」に適合する者
- ② 合格した場合は、入学することを確約できる者

（注）

- ・ 令和7年度中に高等学校を卒業した者及び卒業見込みの者
- ・ 令和7年度中に特別支援学校の高等部を卒業した者及び卒業見込みの者
- ・ 令和7年度中に高等専門学校の第3年次を修了した者及び修了見込みの者
- ・ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和7年度中に修了した者及び修了見込みの者

(3) 選抜方法

令和8年度大学入学共通テストの成績、面接の結果（地質科学プログラム及び自然環境科学プログラムのみ）及び出願書類の審査を総合して行います。

学位プログラム名	本学が実施する検査等
化学プログラム、生物学プログラム	（課さない）
地質科学プログラム、自然環境科学プログラム	面接

〔大学入学共通テストで受験を要する教科・科目〕

化学プログラム（5教科7科目）

受験を要する教科・科目	
国 語	『国語』 必須
数 学	『数学Ⅰ，数学A』 必須
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』 必須
理 科	『化学』 必須
	『物理』，『生物』，『地学』 から 1
外国語	『英語』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』 から 1
情 報	『情報Ⅰ』 必須

生物学プログラム（5教科7科目）

受験を要する教科・科目	
国 語	『国語』 必須
数 学	『数学Ⅰ，数学A』 必須
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』 必須
理 科	『生物』 必須
	『物理』，『化学』，『地学』 から 1
外国語	『英語』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』 から 1
情 報	『情報Ⅰ』 必須

地質科学プログラム及び自然環境科学プログラム（5教科6科目）

受験を要する教科・科目	
国 語	『国語』 必須
数 学	『数学Ⅰ，数学A』 必須
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』 必須
理 科	『物理』，『化学』，『生物』，『地学』 から 1
外国語	『英語』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』 から 1
情 報	『情報Ⅰ』 必須

〔留意事項〕

「外国語（英語）」は、リスニングを含みます。

〔大学入学共通テストの成績の取扱い〕

大学入学共通テストで入学志願者に解答させる教科・科目において指定された教科・科目数を超えて受験している場合は、高得点の教科・科目の成績を用います。

ただし、「地歴・公民」及び「理科」における2科目受験者の成績のうち、1科目の成績を用いる場合は、最初に解答した科目（第1解答科目）の成績とします。

〔配 点〕

化学プログラム

試験の区分	国語	数学	理科	外国語	情報	面接	書類審査	合計
大学入学共通テスト	100	100	化 100 ほか50	100	100			550
本学が実施する試験等							100	100
合 計	100	100	150	100	100		100	650

注) 大学入学共通テストにおける「外国語(英語)」の配点内訳は、リーディング「80」、リスニング「20」です。

生物学プログラム

試験の区分	国語	数学	理科	外国語	情報	面接	書類審査	合計
大学入学共通テスト	100	100	生 100 ほか50	100	50			500
本学が実施する試験等							100	100
合 計	100	100	150	100	50		100	600

注) 大学入学共通テストにおける「外国語(英語)」の配点内訳は、リーディング「80」、リスニング「20」です。

地質科学プログラム

試験の区分	国語	数学	理科	外国語	情報	面接	書類審査	合計
大学入学共通テスト	50	50	50	50	50			250
本学が実施する試験等						200	100	300
合 計	50	50	50	50	50	200	100	550

注) 大学入学共通テストにおける「外国語(英語)」の配点内訳は、リーディング「40」、リスニング「10」です。

自然環境科学プログラム

試験の区分	国語	数学	理科	外国語	情報	面接	書類審査	合計
大学入学共通テスト	100	100	100	100	100			500
本学が実施する試験等						100	100	200
合 計	100	100	100	100	100	100	100	700

注) 大学入学共通テストにおける「外国語(英語)」の配点内訳は、リーディング「80」、リスニング「20」です。

(4) 試験期日及び試験場等

学位プログラム名	試験科目	試験期日	試験場
化学プログラム	化学プログラム及び生物学プログラムは書類審査のみ のため来学する必要はありません。		
生物学プログラム			
地質科学プログラム	面 接	令和7年11月15日（土） 10：00～	新潟大学 理学部棟
自然環境科学プログラム			

歯 学 部

(1) 募集人員

学 科	募集人員
歯 学 科	8 人
口腔生命福祉学科	5 人

欠員が生じた場合は、その欠員分を当該学科の一般選抜における前期日程の募集人員に加えます。

(2) 出願及び推薦の要件

令和 8 年 3 月高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）卒業見込みの者（（注）の者を含む。）で、次に該当し、当該学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦するものとします。

学 科	学校推薦型選抜の対象となる者(出願要件)
歯 学 科	① 学習成績概評が A で、人物も優れ、歯学の学習に熱意のある者 ② 合格した場合は、入学することを確約できる者 ※ 当該学校長が推薦できる人員は、1 校につき 2 人以内とします。
口腔生命福祉学科	① 学業・人物ともに優れ、口腔保健学及び社会福祉学の学習に熱意と明確な目的意識を有する者 ② 調査書の全体の学習成績の状況が 3.8 以上の者 ③ 合格した場合は、入学することを確約できる者 ※ 当該学校長が推薦できる人員は、1 校につき 3 人以内とします。

(注) {

- ・ 令和 7 年度中に高等学校を卒業した者及び卒業見込みの者
- ・ 令和 7 年度中に特別支援学校の高等部を卒業した者及び卒業見込みの者
- ・ 令和 7 年度中に高等専門学校の第 3 年次を修了した者及び修了見込みの者
- ・ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 7 年度中に修了した者及び修了見込みの者

}

(3) 選抜方法

令和 8 年度大学入学共通テストの成績、小論文、面接の結果及び出願書類の審査を総合して行います。

〔大学入学共通テストで受験を要する教科・科目〕

学 科		受験を要する教科・科目	受験を要する 教科・科目数
歯学科	国 語 数 学 理 科 外国語 地歴・公民 情 報	『国語』 必須 『数Ⅰ，数A』 必須 『数Ⅱ，数B，数C』 必須 『物理』，『化学』，『生物』 から2 『英語』，『ドイツ語』，『フランス語』 から1 『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』， 『歴史総合，世界史探究』，『地理総合／歴史総合／公共』， 『公共，倫理』，『公共，政治・経済』 から1 『情報Ⅰ』 必須	6教科 8科目
口腔生命 福祉学科	国 語 数 学 外国語 数 学 理 科 地歴・公民 情 報	『国語』 必須 『数Ⅰ，数A』 必須 『英語』，『ドイツ語』，『フランス語』 から1 『数Ⅱ，数B，数C』 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』， 『物理』，『化学』，『生物』 から1又は2 『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』， 『歴史総合，世界史探究』，『地理総合／歴史総合／公共』， 『公共，倫理』，『公共，政治・経済』 から1又は2 『情報Ⅰ』 必須 注)「理科」から最低1科目及び「地歴・公民」から最低1科目を選択すること。	6教科 7科目 又は 7教科 7科目

〔留意事項〕

1. 「外国語（英語）」は、リスニングを含みます。
2. 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合は、3つの出題範囲（「地理総合」，「歴史総合」，「公共」）のうち、2つを選択解答すること。
3. 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』については、4つの出題範囲（「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」，「地学基礎」）のうち、「地学基礎」を除く3つの出題範囲のうちから2つを選択解答すること。
4. 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する者は、選択解答した出題範囲と同一名称を含む科目を選択することはできない。
5. 「地理歴史」及び「公民」の教科において2科目を選択する場合は、以下の組合せは選択できない。
 - ・『公共，倫理』と『公共，政治・経済』の組合せを選択することはできない。
 - ・『地理総合／歴史総合／公共』を選択する者は、選択解答した出題範囲と同一名称を含む科目を選択することはできない。

〔大学入学共通テストの成績の取扱い〕

大学入学共通テストで入学志願者に解答させる教科・科目において指定された教科・科目数を超えて受験している場合は、高得点の教科・科目の成績を用います。

ただし、「地歴・公民」及び「理科」における2科目受験者の成績のうち、1科目の成績を用いる場合は、最初に解答した科目（第1解答科目）の成績とします。

〔配 点〕
歯 学 科

試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	面接	合計
大学入学共通テスト	200	50		200	200	200	50			900
本学が実施する試験等								250	250	500
合 計	200	50		200	200	200	50	250	250	1400

(注1) 面接の配点には、書類審査を含みます。

(注2) 大学入学共通テストにおける「外国語(英語)」の配点内訳は、リーディング「160」、リスニング「40」です。

口腔生命福祉学科

試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	面接	合計
大学入学共通テスト	200	100 (100)		100 (100)	100 (100)	200	100			900
本学が実施する試験等								250	200	450
合 計	200	100 (100)		100 (100)	100 (100)	200	100	250	200	1350

(注1) 面接の配点には、書類審査を含みます。

(注2) 大学入学共通テストにおける「外国語(英語)」の配点内訳は、リーディング「160」、リスニング「40」です。

(4) 試験期日及び試験場等

試 験 期 日	試験科目	時 間	試 験 場
令和7年11月22日(土)	小 論 文	9 : 30～11 : 30 (120分)	新潟大学歯学部棟
	面 接	13 : 00～	

工 学 部 （学校推薦型選抜Ⅱ型）

(1) 募集人員

学 科	学位プログラム	募集人員
工学科	機械システム工学プログラム	15人
	社会基盤工学プログラム	4人
	電子情報通信プログラム	11人
	知能情報システムプログラム	12人
	化学システム工学プログラム	10人
	材料科学プログラム	7人
	建築学プログラム	4人
	人間支援感性科学プログラム	5人
	協創経営プログラム	10人
	合 計	78人

学位プログラムごとに募集します。各プログラムの募集人員は概ねの人数です。なお、「学校推薦型選抜Ⅰ型」との併願はできません。また、欠員が生じた場合は、その欠員分を一般選抜における前期日程の募集人員に加えます。

(2) 出願及び推薦の要件

令和8年3月高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）卒業見込みの者（（注）の者を含む。）及び令和6年度中に高等学校又は特別支援学校の高等部を卒業した者で、次の各号に該当し、当該学校長が責任をもって推薦するものとします。

- ① 人物・学業成績がともに優れ、工学の学習に熱意のある者
- ② 合格した場合は、入学することを確約できる者

（注）

- ・ 令和7年度中に高等学校を卒業した者及び卒業見込みの者
- ・ 令和7年度中に特別支援学校の高等部を卒業した者及び卒業見込みの者
- ・ 令和7年度中に高等専門学校の第3年次を修了した者及び修了見込みの者
- ・ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和7年度中に修了した者及び修了見込みの者

(3) 選抜方法

令和8年度大学入学共通テストの成績、面接の結果及び出願書類の審査を総合して行います。なお、調査書については点数化し、推薦書については面接における参考資料として活用します。

〔大学入学共通テストで受験を要する教科・科目〕

機械システム工学プログラム、社会基盤工学プログラム、電子情報通信プログラム、
化学システム工学プログラム、材料科学プログラム（3教科3科目）

受験を要する教科・科目	
数 学	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅱ，数学B，数学C』から1
外国語	『英語』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1
理 科	『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1
情 報	『情報Ⅰ』
から1	

知能情報システムプログラム、人間支援感性科学プログラム（3教科3科目）

受験を要する教科・科目	
数 学	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅱ，数学B，数学C』から1
外国語	『英語』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1
国 語	『国語』
理 科	『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から1
地歴・公民	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』， 『歴史総合，世界史探究』，『地理総合／歴史総合／公共』， 『公共，倫理』，『公共，政治・経済』から1
情 報	『情報Ⅰ』
から1	

建築学プログラム（3教科3科目）

受験を要する教科・科目	
数 学	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅱ，数学B，数学C』から1
外国語	『英語』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1
国 語	『国語』
情 報	『情報Ⅰ』
から1	

協創経営プログラム（3教科3科目）

受験を要する教科・科目	
数 学	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅱ，数学B，数学C』から1
外国語	『英語』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』から1
国 語	『国語』 (近代以降の文章のみ利用する)
情 報	『情報Ⅰ』
から1	

〔留意事項〕

1. 「外国語（英語）」は、リスニングを含みます。
2. 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合は、3つの出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」、「公共」）のうち、2つを選択解答すること。

〔大学入学共通テストの成績の取扱い〕

大学入学共通テストで入学志願者に解答させる教科・科目において指定された教科・科目数を超過して受験している場合は、高得点の教科・科目の成績を用います。

ただし、「地歴・公民」及び「理科」における2科目受験者の成績のうち、1科目の成績を用いる場合は、最初に解答した科目（第1解答科目）の成績とします。

〔配 点〕

機械システム工学プログラム、社会基盤工学プログラム、電子情報通信プログラム、化学システム工学プログラム、材料科学プログラム

試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	面接	書類審査	合 計
大学入学共通テスト				200	(100)	100	(100)			400
本学が実施する試験等								140	60	200
合 計				200	(100)	100	(100)	140	60	600

注) 大学入学共通テストにおける「外国語(英語)」の配点内訳は、リーディング「80」、リスニング「20」です。

知能情報システムプログラム、人間支援感性科学プログラム

試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	面接	書類審査	合 計
大学入学共通テスト	(100)	(100)		200	(100)	100	(100)			400
本学が実施する試験等								140	60	200
合 計	(100)	(100)		200	(100)	100	(100)	140	60	600

注) 大学入学共通テストにおける「外国語(英語)」の配点内訳は、リーディング「80」、リスニング「20」です。

建築学プログラム、協創経営プログラム

試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	面接	書類審査	合 計
大学入学共通テスト	(100)			200		100	(100)			400
本学が実施する試験等								140	60	200
合 計	(100)			200		100	(100)	140	60	600

注) 大学入学共通テストにおける「外国語(英語)」の配点内訳は、リーディング「80」、リスニング「20」です。

(4) 試験期日及び試験場等

試 験 期 日	試験科目	面接日時及び集合時刻	試 験 場
令和7年11月23日(日・祝)	面 接	受験案内(35～37ページ参照)で通知します。	新潟大学工学部棟

農 学 部 （学校推薦型選抜Ⅱ型）

(1) 募集人員

学 科	募集人員
農学科	21人

募集人員は概ねの人数です。なお、大学入学共通テストを課さない「学校推薦型選抜Ⅰ型」との併願はできません。また、欠員が生じた場合は、その欠員分を一般選抜における前期日程の募集人員に加えます。

(2) 出願及び推薦の要件

令和8年3月に高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）卒業見込みの者（（注）の者を含む。）で、次の各号に該当し、当該学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦するものとします。

なお、学校長が推薦できる人数に制限はありません。

- ① 学業・人物ともに優れ、農学の学習に意欲のある者
- ② 合格した場合は、入学することを確約できる者

（注）

- ・ 令和7年度中に高等学校を卒業した者及び卒業見込みの者
- ・ 令和7年度中に特別支援学校の高等部を卒業した者及び卒業見込みの者
- ・ 令和7年度中に高等専門学校の第3年次を修了した者及び修了見込みの者
- ・ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和7年度中に修了した者及び修了見込みの者

(3) 選抜方法

令和8年度大学入学共通テストの成績、面接の結果及び出願書類の審査を総合して行います。

〔大学入学共通テストで受験を要する教科・科目（3教科3科目）〕

受験を要する教科・科目	
外国語	『英語』 必須
数 学	『数学Ⅰ，数学A』，『数学Ⅱ，数学B，数学C』 から1 『情報Ⅰ』 } から1
情 報	
理 科	
	『物理』，『化学』，『生物』，『地学』 から1

〔留意事項〕

「外国語（英語）」は、リスニングを含みます。

〔大学入学共通テストの成績の取扱い〕

大学入学共通テストで入学志願者に解答させる教科・科目において指定された教科・科目数を超えて受験している場合は、高得点の教科・科目の成績を用います。

ただし、「地歴・公民」及び「理科」における2科目受験者の成績のうち、1科目の成績を用いる場合は、最初に解答した科目（第1解答科目）の成績とします。

〔配 点〕

試験の区分	数学	理科	外国語	情報	面接	書類審査	合計
大学入学共通テスト	(200)	200	200	(200)			600
本学が実施する試験等					120	80	200
合 計	(200)	200	200	(200)	120	80	800

注) 大学入学共通テストにおける「外国語(英語)」の配点内訳は、リーディング「160」、リスニング「40」です。

(4) 試験期日及び試験場等

試 験 期 日	試験科目	時 間	試 験 場
令和7年11月22日(土)	面 接	受験案内(35～37ページ参照)で通知します。	新潟大学農学部棟

3 出願手続

(1) インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP
1

✓
✓

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。
早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。
※調査書など

STEP
2

✓
✓

インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/niigata-u/>
または、
大学ホームページ ▶ <https://www.niigata-u.ac.jp/>
からアクセス

STEP
3

✓
✓
✓

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。

②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。

③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。

④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。

⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。

⑥初期パスワードの変更を
行ってください。

⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。

⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
「マイページへ」をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、「出願手続きを行う」ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので「ログアウト」ボタンをクリックしてください。

STEP

4

出願内容の登録

(登録可能期間は、33ページを参照してください)

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①入試の種類



②写真



③個人情報(氏名・住所等)



④申込登録完了
受付番号(12桁)は必ず控えてください。
出願情報を確認する場合と、出願書類を出力する際に必要になります。



⑤入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング
●クレジットカード



⑥入学志願票PDF(イメージ)

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」又は「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、 ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁)

58021 ※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。
受付完了後、本募集要項記載の期日に「受験票ダウンロード通知」及び「受験案内ダウンロード通知」が送信されます。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

STEP

5



入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能

セブン-イレブン

Loppi

LAWSON

MINI STOP



Seicomart

マルチコピー機

あなただと、コンビニに、
FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

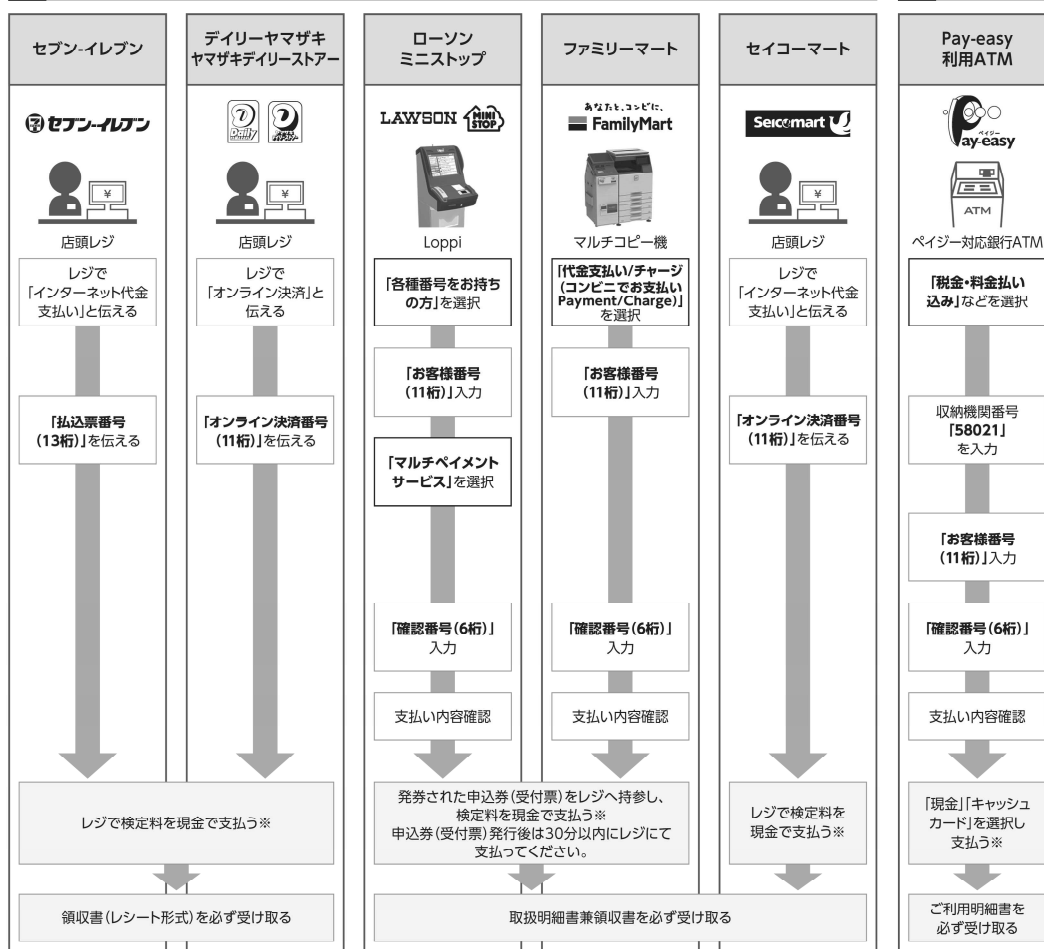
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、
内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

6



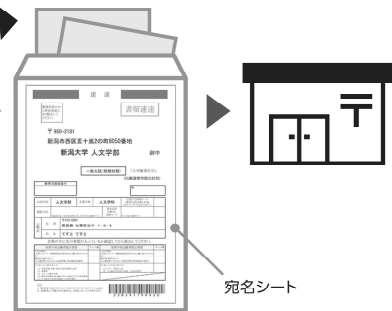
出願書類の郵送

登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を全てA4用紙にカラー印刷し、出願書類を出願期間内に必着となるように郵便局窓口から「書留・速達郵便」で郵送してください。

出願書類は、33～34ページを参照して準備してください。

送付先は出願する学部学科によって異なります。
35ページを参照してください。



「Web志願票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された「志願票 (印刷)」のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると「志願票 (印刷)」のボタンがクリックできるようになりWeb志願票の出力ができます。

※出願受理した入学検定料・出願書類は一切返却しません。

〈出願完了〉

出願時の 注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、出願書類を郵送して完了となります。
登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。
インターネット出願は24時間可能です。ただし、入学検定料の支払いは出願締切日まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)、出願書類の郵送は出願締切日必着です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7



受験票・受験案内の印刷

本学で出願書類を受理した後、受験票及び受験案内のダウンロードが可能になりましたら、メールにて出願サイトに登録したメールアドレスへ通知します。インターネット出願システムより受験票及び受験案内をダウンロード後、必ず印刷し、試験当日持参してください。

【印刷に関する注意事項】 受験票は必ずA4用紙にカラー印刷してください。



新潟大学インターネット出願サイトの管理・運営は、株式会社キャリアタスが行っています。

お問合せ先

■「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター

TEL: 0120-202079 E-Mail: cvs-web@career-tasu.co.jp

(2) 出願方法

入学志願者は、本学のインターネット出願サイト(<https://e-apply.jp/ds/niigata-u/>)から出願登録の上、入学検定料(17,000円)の支払いを行ってください。出願期間は(3)に記載のとおりです。

その後、「入学志願票」、「出願書類提出用宛名」をダウンロードし、A4用紙にカラー印刷してください。出願書類提出用封筒は、市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に、カラー印刷した「出願書類提出用宛名」を貼り付けて作成してください。

出願書類提出用封筒に、出願書類を一括して入れ、出願期間内に必着となるように書留・速達により郵送してください。

(3) 出願期間

令和7年11月4日(火)から11月6日(木)まで(郵送必着)

※ WEB登録は令和7年10月24日(金)9:00から可能です。

(注1) 出願期間後に到着したものは受理しません。ただし、11月4日(火)以前の発信局(日本国内)消印のある書留速達郵便に限り、期間後に到着した場合でも受理します。

(注2) 同一学部を志願する複数人の出願書類等を高等学校等で一括して郵送する場合は、個人別に厳封のうえ、当該志願学部へ郵送してください。

(注3) 郵送受付のみ。出願書類の直接持参は受け付けておりません。

(4) 出願書類等

[全員が提出する書類等]

出願書類等	摘 要
①入学志願票	・ 本学のインターネット出願サイト(https://e-apply.jp/ds/niigata-u/)から出願内容の登録を行ってください。 ・ 出願内容の登録の際、志願者の写真をアップロードしてください。写真は、上半身、無帽、正面向きのもので出願前3か月以内に撮影したもの(受験時に眼鏡を使用する者は、眼鏡をかけて撮影したもの)とし、比率は縦4×横3、ファイルサイズは2MBまでとします。 ・ 入学検定料17,000円の支払方法は、「3 出願手続き(1)インターネット出願の流れ STEP5【入学検定料の支払い】」(31ページ)をご確認ください。検定料の支払い手数料は志願者負担です。 ・ その後、「入学志願票」と「出願書類提出用封筒宛名」をダウンロードし、A4用紙にカラー印刷してください。
②推薦書	「 本学ホームページ > 受験生特設サイト > 入試情報 > 学校推薦型選抜 」(https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/faculty/recommendation/)からダウンロードした所定様式により出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
③調査書	・ 文部科学省所定の様式により出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 ・ なお、経済科学部、工学部(学校推薦型選抜I型のうち専門枠)又は農学部を志願する者は、出身学校長に調査書の作成を依頼する際に、本要項に添付の「調査書作成に関するお願い」のページを印刷し、学校長に依頼してください。 ・ 被災その他の事情により調査書が得られない場合には、卒業(見込)証明書や成績通信簿その他志願者が提出できる書類をもって代えることができます。本人が被災等によりこれらの書類をも整えられない場合は、出身学校等を所管する教育委員会、知事又は出身学校長が作成したこれに関する証明書を提出してください。また、本人に対して面接等を行うことがあります。 ・ 新型コロナウイルス感染症対策の影響により、大会や資格・検定試験等の中止・延期等により、調査書の特別活動及び指導上参考となる諸事項の欄が記載できない場合は、その理由を付した上で、当初参加を予定していた大会名や資格・検定試験名などを記載してください。

▶ 学校推薦型選抜Ⅰ型（大学入学共通テストを課さない）

法学部、経済科学部、理学部、医学部（保健学科）

〔該当者が提出する書類等〕

志願学部等	出願書類等	摘 要
法学部	自己申告書	本学ホームページ※から所定様式を印刷し、志願者本人が自筆したもの。
経済科学部	志願理由書	本学ホームページ※から所定様式を印刷し、志願者本人が自筆したもの。
理学部 (数学プログラム、 物理学プログラム)	面接のための 参考資料	本学ホームページ※から所定様式を印刷し、志願者本人が自筆したもの。
医学部 (保健学科)	志願理由書	本学ホームページ※から所定様式を印刷し、志願者本人が自筆したもの。

※ 「本学ホームページ」＞ 受験生特設サイト ＞ 入試情報 ＞ 学校推薦型選抜
 (<https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/faculty/recommendation/>)

▶ 学校推薦型選抜Ⅱ型（大学入学共通テストを課す）

人文学部、教育学部、理学部、歯学部、工学部、農学部

〔全員が提出する書類等〕

出 願 書 類 等	摘 要
令和8年度共通テスト 成績請求チケット 国公立推薦型選抜用	出願時に提出することはできないため、 <u>「成績請求チケット」発行可能日（令和7年12月10日（水）予定）以降、速やかに、「(5)出願書類等送付先」あてに書留・速達により郵送してください。</u> なお、「成績請求チケット」裏面には、新潟大学受験番号、志願者氏名を記入してください。

〔該当者が提出する書類等〕

志願学部等	出願書類等	摘 要
人文学部	志願理由書	本学ホームページ※から所定様式を印刷し、志願者本人が自筆したもの。
教育学部	志願理由書	本学ホームページ※から所定様式を印刷し、志願者本人が自筆したもの。
理学部	志願理由書 (化学プログラム、生物学プログラム の志願者)	本学ホームページ※から所定様式を印刷し、志願者本人が自筆したもの。
	面接のための参考資料 (地質科学プログラム、自然環境 科学プログラムの志願者)	本学ホームページ※から所定様式を印刷し、志願者本人が自筆したもの。
歯学部	志願理由書	本学ホームページ※から所定様式を印刷し、志願者本人が自筆したもの。

※ 「本学ホームページ」＞ 受験生特設サイト ＞ 入試情報 ＞ 学校推薦型選抜
 (<https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/faculty/recommendation/>)

(5) 出願書類等送付先

学部等	送 付 先		問 合 せ 先	
	郵便番号	所 在 地		
人文学部	950-2181	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	人文学部学務係	(025) 262-6281
教育学部			教育学部学務係	(025) 262-7096
法学部			法学部学務係	(025) 262-6283
経済科学部			経済科学部学務係	(025) 262-6284
理学部			理学部学務係	(025) 262-6106
工学部			工学部学務係	(025) 262-6709
農学部			農学部学務係	(025) 262-6605
医学部(保健学科)	951-8518	新潟市中央区旭町通2番町746番地	医学部保健学科学務係	(025) 227-2357
歯学部	951-8514	新潟市中央区学校町通2番町5274番地	歯学部学務係	(025) 227-2798

(6) 出願に関する注意事項

① 出願書類等に不備がある場合には、受理しないことがあります。

② 出願書類等及び既納の検定料は、返還しません。

ただし、検定料振り込み後、出願期間内に書類等を提出しなかった場合は、当該検定料（17,000円）を返還します。詳細は、「本学ホームページ＞受験生特設サイト＞入試情報＞納付済検定料返還手続」を参照してください。

受験生特設サイト <https://www.niigata-u.ac.jp/examinee/>

なお、返還対象となった日から5年以内に返還の申し出がない場合は、返還請求を辞退したものとさせていただきます。



③ 出願書類等受付後は、書類の記載事項の変更は認めません。

④ 学校推薦型選抜の出願は、1つの大学・学部に限りますが、学校推薦型選抜に合格しなかった場合に備えて、一般選抜の中で「前期日程」から1つ、「後期日程」から1つの、合計2つの大学・学部にも出願できます。

本学の一般選抜（前期日程、後期日程）に出願を希望する者は、本学ホームページ等で出願手続を確認の上、令和8年1月26日(月)から2月4日(水)までの間にあらためて出願してください。

4 「受験票」及び「受験案内」について

受験票ダウンロード通知日に、出願サイトに登録したメールアドレスあて、「受験票ダウンロード通知」及び「受験案内ダウンロード通知」を送信しますので、当該メール本文に記載された手順等に従って、受験票及び受験案内をダウンロードして印刷してください。

なお、受験票ダウンロード通知日中にメールが届かない場合でも、出願書類が受理されていれば、受験票ダウンロード通知日の翌日以降に本学のインターネット出願サイト(<https://e-apply.jp/ds/niigata-u/>)のマイページから、受験票等のダウンロードができます。

学 部 等	受験票ダウンロード通知及び受験案内ダウンロード通知日時
すべての学部・学科	令和7年11月8日(土) 13:00

志願者が郵送した出願書類等を本学が受理した後、受験票ダウンロード通知日及び受験案内ダウンロード通知日に、インターネット出願サイトに登録した志願者のメールアドレスへ以下の内容のメールを送信します。

※ メール本文の内容は変更されることがあります。

※ 登録したメールアドレスは成績開示等でも使用します。必ず、次年度以降も使用できるメールアドレスで登録してください。

(1) 受験票ダウンロード通知

【e-applyインターネット出願サイト】

新潟大学 出願手続 受験票ダウンロード通知

このたびは、出願サイトをご利用いただき、誠にありがとうございます。

受験票の印刷が可能となりましたので、お知らせいたします。

■ 以下のURLから受験票を印刷してください。

<https://e-apply.jp/ds/niigata-u/public/login>

■ 受付番号

123456789012

※受験番号ではありません。

■ 注意

○試験当日は、印刷した受験票を持参してください。

○スマートフォン等の画面表示による受験票の提示は認めません。

○本メールは入試が終了するまで大切に保管してください。

○登録したメールアドレスは成績開示等でも使用します(養護教諭特別科入学者選抜を除く)。常時、使用・確認できるように管理してください。

本メールは、送信専用メールアドレスから配信されています。

返信をいただいてもお答えできませんので、ご了承ください。

お問合せ先

■ 「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター

TEL:0120-202079 E-Mail:cvs-web@career-tasu.co.jp

(2) 受験案内ダウンロード通知

【e-applyインターネット出願サイト】

新潟大学 出願手続 受験案内ダウンロード通知

このたびは、出願サイトをご利用いただき、誠にありがとうございます。

受験案内の印刷が可能となりましたので、お知らせいたします。

■ 以下のURLから受験案内を印刷し、熟読してください。

<https://e-apply.jp/ds/niigata-u/public/login>

■ 受付番号

123456789012

※受験番号ではありません。

■ 注意

○本メールは入試が終了するまで大切に保管してください。

○登録したメールアドレスは成績開示等でも使用します(養護教諭特別科入学者選抜を除く)。常時、使用・確認できるように管理してください。

本メールは、送信専用メールアドレスから配信されています。

返信をいただいてもお答えできませんので、ご了承ください。

お問合せ先

■「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター
TEL:0120-202079 E-Mail:cvs-web@career-tasu.co.jp

- (3) メールに記載されているURLをクリックすると以下の画面が表示されますので、志願者の「メールアドレス」「パスワード」を入力して「ログイン」をクリックしてください。

【ログイン画面】

画面はイメージです。



The image shows a login page for Niigata University. At the top left is the university's logo and name in Japanese and English. On the top right are buttons for 'マイページ登録' (Register My Page) and 'ログイン' (Login). The main heading is 'ログインする' (Login). Below it are two input fields: 'メールアドレス' (Email Address) and 'パスワード' (Password). A 'ログイン' button is positioned below the password field. A link 'パスワードを忘れた場合はこちら' (Click here if you forgot your password) is located below the login button. At the bottom, there are two buttons: 'マイページ登録していない方はこちら' (Click here if you are not registered for My Page) and '戻る' (Back). A small circular icon with a speech bubble is in the bottom right corner.

- (4) マイページにログイン後、以下の画面が表示されますので、受験票及び受験案内をダウンロードし、A4用紙にカラー印刷して、試験当日に持参してください。また、受験案内は予め熟読してください。

【志願票・受験票・受験案内ダウンロードページ】

画面はイメージです。



The image shows a 'マイページ' (My Page) interface. At the top is a navigation bar with '出願申込一覧' (List of Applications). Below it is a button '出願手続きを行う' (Perform Application Procedure) with a right arrow. The main content area displays application details: '支払日時: 2021/02/25 18:18', '受付番号: 236146650738', and '入試区分: 一般選抜 前期日程'. Below this information are three download buttons: '志願票' (Application Form), '受験票' (Examination Ticket), and '受験案内' (Examination Guide). At the bottom, there is a button '申込内容を確認する' (Check Application Content) with a downward arrow.

5 受験上の注意事項

(1) 試験当日及び試験時間中の留意事項

- ① 試験当日は、「新潟大学学校推薦型選抜受験票」を必ず携帯してください。
- ② 筆記用具等は、黒鉛筆（黒シャープペンシルを含みます。）・鉛筆キャップ・鉛筆削り（電動式を除きます。）・消しゴムとします。これ以外は使用できません。
- ③ 時計の使用は、計時機能だけのものに限りです。辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、キッチンタイマーや学習タイマーは使用できません。
- ④ その他受験に際しての詳細は、「受験案内」で指示します。

(2) 不正行為

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験したすべての教科・科目の成績を無効とします。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応を取る場合があります。

- (a) 志願票、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票に本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の受験番号を記入するなど。）をすること。
 - (b) カンニング（試験に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書類等の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
 - (c) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - (d) 試験時間中に、問題冊子を試験室から持ち出すこと。
 - (e) 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - (f) 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
 - (g) 試験時間中に、持ち込みを許可されたもの以外の補助具（定規、コンパス、電卓等）を使用すること。
 - (h) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
（イヤホンについては耳に装着されていれば、使用しているものとします。試験時間中、病気・負傷や障害等により補聴器を使用したい場合は事前にご相談ください。
39ページ「6 障がい等を有する入学志願者の事前相談」参照。）
 - (i) 「解答やめ。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

- ② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記①と同様です。

- (a) 試験時間中に、持ち込みを許可されたもの以外の補助具（定規、コンパス、電卓等）及びスマートフォンや携帯電話、ウェアラブル端末等の電子機器類等をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
 - (b) 試験時間中にスマートフォンや携帯電話、時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に多大な影響を与えること。
 - (c) 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
 - (d) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - (e) 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
 - (f) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

6 障がい等を有する入学志願者の事前相談

障がい等を有する入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、次により本学と相談してください。

(1) 相談の期限

令和7年10月3日(金)までとします。

ただし、事前の準備を必要とする場合がありますので、できる限り早い時期に相談してください。

なお、相談の期限後に配慮が必要となった場合は、至急(4)の連絡先に問い合わせてください。

(2) 相談の方法

申請書(所定用紙)に必要事項を記入のうえ、医師の診断書等必要書類を添付し、提出してください。

(3) 提出書類

① 申請書(所定用紙)

「本学ホームページ>受験生特設サイト>入試情報>

障がい等を有する入学志願者の事前相談」(<https://www.niigata-u.ac.jp/examinee/>)に掲載されている所定用紙を使用してください。

② 診断書(写し可。発行後6か月以内、又は大学入学共通テスト出願時に提出したものの写し)

大学入学共通テストの「受験上の配慮決定通知書」がある場合は、その写しも提出してください。

なお、必要な場合は、本学において志願者及び関係者等と面談を行います。



(4) 連絡先・申請書提出先

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

新潟大学学務部入試課 電話 (025) 262-6079

7 合格者の発表

- (1) 各学部の合格者発表期日の午前10時に合格者の受験番号を合格発表webサイト(<https://www.gouhi.com/niigata-u/>)に掲載するとともに、推薦学校長及び志願者本人に選考結果を速達郵便で通知します(志願者本人への通知は合格者のみになります)。



学 部 等	合格発表期日	学 部 等	合格発表期日
人文学部	令和8年2月10日(火)	医 学 部 (保健学科)	令和7年12月11日(木)
教育学部	令和8年2月10日(火)	歯 学 部	令和8年2月10日(火)
法 学 部	令和7年12月17日(水)	工 学 部	学校推薦型選抜Ⅰ型 令和7年12月12日(金)
経済科学部	令和7年12月18日(木)		学校推薦型選抜Ⅱ型 令和8年2月10日(火)
理 学 部	学校推薦型選抜Ⅰ型 令和7年12月1日(月)	農 学 部	学校推薦型選抜Ⅰ型 令和7年12月12日(金)
	学校推薦型選抜Ⅱ型 令和8年2月10日(火)		学校推薦型選抜Ⅱ型 令和8年2月10日(火)

注1) 合格発表当日の合格発表webサイトへのアクセスについては、回線が大変混み合い、つながりにくくなる場合があります。つながりにくい場合は、しばらく時間をおいてから再度アクセスしてください。

注2) 電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

注3) JR新潟駅周辺又は新潟大学最寄りの駅等で、合否電子郵便等の勧誘を行っていることがありますが、新潟大学では、そのようなことは行っていません。不当な料金を請求される等のトラブルも発生していますので、十分注意してください。

(2) 合格者は他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除き、本学を含む。以下同じ。）を受験しても、入学許可は得られません。

ただし、特別の事情があり、当該推薦学校長から「学校推薦型選抜入学辞退願」が提出され、令和8年2月18日（水）までに本学が入学辞退を許可した場合は、この限りではありません。入学辞退の手続については、合格者に送付する「入学手続案内」でお知らせします。

※公立大学協会ホームページ(<https://www.kodaikyo.org>)参照

8 入学手続等

入学手続の概要は、次のとおりです。

入学手続きは、入学手続き専用サイト(WEB)から必要な情報を登録し、所定の期限までに入学料の支払い及び必要書類の提出(郵送)を済ませた場合に入学手続き完了となります。詳細は、合格者に送付する「入学手続案内」により通知します。入学手続案内は、学校推薦型選抜Ⅰ型(大学入学共通テストを課さない)においては2月上旬に郵送、学校推薦型選抜Ⅱ型(大学入学共通テストを課す)においては「合格通知書」とともに郵送します。

なお、合格者が令和8年2月18日（水）までに入学手続を完了しないときは、新潟大学学校推薦型選抜合格者としての権利を消失します。この場合、他の国公立大学を受験しても、入学許可は得られません。ただし、7(2)のただし書きに該当する者を除きます。

(1) 入学手続期間

令和8年2月17日（火）から2月18日（水）まで

(2) 入学手続に必要な書類等

- ① 入学料 282,000円（予定額） クレジットカード、コンビニエンスストアでお支払いが可能です。
- ② 「学校推薦型選抜Ⅰ型受験票」（法学部、経済科学部、理学部(学校推薦型選抜Ⅰ型)、医学部(保健学科)、工学部(学校推薦型選抜Ⅰ型)又は農学部(学校推薦型選抜Ⅰ型)に合格した者)
大学入試センターが発行する「国公立大学入学確認票」（人文学部、教育学部、理学部(学校推薦型選抜Ⅱ型)、歯学部、工学部(学校推薦型選抜Ⅱ型)又は農学部(学校推薦型選抜Ⅱ型)に合格した者)
- ③ その他の書類については「入学手続案内」により通知します。

○授業料

年額 535,800円（前期分 267,900円、後期分 267,900円）（予定額）

- (1) 授業料は、入学後、口座引き落としにより納付していただく予定です。
- (2) 授業料の納付方法の詳細については、合格者に別途通知します。
- (3) 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

入学料や新生活を始めるにあたって必要になる学資の一部を奨学金（50万円）として給付する「輝け未来！！新潟大学入学応援奨学金」制度や、入学料・授業料の免除及び徴収猶予制度に関する詳細は、本学ホームページの受験生特設サイト（<https://www.niigata-u.ac.jp/examinee/>）をご覧ください。



「輝け未来！！新潟大学
入学応援奨学金」制度

9 学生寮への入寮について

学生寮の出願受付は、入試区分（一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜、帰国生徒特別選抜、社会人特別選抜、私費外国人留学生特別選抜及び編入学試験）にかかわらず一斉に行います。学校推薦型選抜を受験し学生寮への入寮を希望する方は、ダウンロードした新潟大学受験票の写しを同封し、下記により出願してください。

なお、学生寮（新潟大学五十嵐キャンパス内）の概要は、以下のとおりです。

寮 名	収容人数	居室の状況、寄宿料等の月額
六花寮男子棟 六花寮女子棟	各100人 (うち留学生各20人)	個室(12.46㎡)、寄宿料13,000円 光熱水料7,000円程度 各居室に冷暖房あり、食事提供なし
五十嵐寮A棟(男子) 五十嵐寮B棟(女子)	各200人 (うち留学生A棟1人、 B棟2人)	個室(9.45㎡)、寄宿料4,300円 光熱水料7,000円程度 自治会費年間約3,000円 各居室に冷房なし暖房あり（個人での冷房設置・持ち込み不可）、食事提供なし

※ 五十嵐寮は寮生が日常生活において安定的に電気を使用できる環境の確保のため、当分の間、定員を100人に制限して募集しています。

(1) 募集要項の入手方法

- 本学ホームページ(<https://www.niigata-u.ac.jp>) の「受験生の方」＞学生寮入寮者の募集について」に学生寮入寮者募集要項と出願様式を掲載しますので、ダウンロードしてください。
- 本学ホームページの掲載期間は、令和7年12月15日(月)～令和8年2月20日(金)です。
- ダウンロード以外の方法を希望する場合は、(5)の問合せ先にお問い合わせください。

(2) 出願条件

通学所要時間が90分以上の者（通学所要時間とは、自宅から、通常の通学方法と経路による片道の通学時間をいいます。）

なお、入寮選考は家庭の経済状況（家計支持者等の収入）を基準として行います。

(3) 入寮願書の提出方法

封筒（標準角形2号（240mm×332mm））に入寮願書等を入れ、下記出願期間内に学務部学生支援課へ郵送してください。土曜日・日曜日・祝日以外は、持参受付（8時30分～17時15分）も行います。

なお、出願期間は入試区分にかかわらず一律ですので、必ずこの期間内に出席を行ってください。

出願期間 令和8年2月2日(月)～令和8年2月20日(金)17時15分まで（必着）

宛 先 〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地
新潟大学学務部学生支援課学生係

※ 出願には新潟大学受験票の写しのほか、市区町村が発行する所得証明書など必要となりますので、必要書類は早めに取りそろえてください。

(4) 募集人員

六 花 寮 … 男子・女子各約20人

五十嵐寮A棟 … 男子約30人（「輝け未来！！新潟大学入学応援奨学金」対象者含む。）

五十嵐寮B棟 … 女子約30人（同上）

(5) 問合せ先（平日 8時30分～17時15分）

学務部学生支援課学生係 電話(025)262-6091

10 入学者選抜に用いた個人情報の取扱い

- (1) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学者選抜方法等における調査・研究、分析及び④これらに付随する業務を行うために利用します。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等における調査・研究、分析を行うために利用します。
- (3) 各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学から当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託に当たり、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部を受託業者へ提供します。
- (4) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、性別、生年月日、受験番号、高等学校等コード、大学入学共通テストの受験番号、合否及び入学手続に関する個人情報を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学へ提供します。
- (5) 出願に当たってお知らせいただいた個人情報及び入試成績は、合格者のみ入学手続関係（入学料、授業料等）、教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）に関する業務を行うために利用します。

なお、個人情報のうち、合格者の氏名及び住所については、本学の同窓会、後援会及び新潟大学生協同組合からの連絡を行うために利用する場合があります。

11 受験者本人の試験成績の開示

受験者全員に対し、Web上でのデータ表示により開示します。「インターネット出願サイト」にアクセスし、必要事項を入力してログインした後、サイトの案内に従い、該当の入学試験の成績を表示してください。詳細は「[本学ホームページ](https://www.niigata-u.ac.jp/examinee/)＞受験生特設サイト＞入試情報＞入試情報の提供・開示」(<https://www.niigata-u.ac.jp/examinee/>)を確認してください。

12 最近における学校推薦型選抜実施状況

(1) 学校推薦型選抜Ⅰ型（大学入学共通テストを課さない）

学 部	学 科 等		令和5年度入試			令和6年度入試			令和7年度入試		
			募集人員	志願者	合格者	募集人員	志願者	合格者	募集人員	志願者	合格者
法学部	法学科		50人	115人	52人	50人	96人	54人	50人	129人	64人
経済科学部	総合経済学科	範囲の指定なし	45人	100人	45人	45人	76人	48人	45人	81人	46人
		商業に関する教科・科目を20単位以上修得した者	15人	23人	15人	15人	31人	15人	15人	24人	15人
理学部 ※1	理学科	数学プログラム	7人	26人	13人	7人	24人	8人	10人	28人	11人
		物理学プログラム	7人	12人	7人	7人	19人	7人	7人	14人	8人

※1 理学部の化学、生物学、地質科学及び自然環境科学プログラムは、学校推薦型選抜Ⅱ型（大学入学共通テストを課す）により実施。フィールド科学人材育成プログラムは、学校推薦型選抜の募集なし。

学 部	学 科 等		令和 5 年度入試			令和 6 年度入試			令和 7 年度入試			
			募集人員	志願者	合格者	募集人員	志願者	合格者	募集人員	志願者	合格者	
医学部	保健学科	看護学専攻	28人	76人	28人	28人	62人	28人	28人	79人	29人	
		放射線技術科学専攻	12人	61人	12人	12人	47人	12人	12人	55人	12人	
		検査技術科学専攻	12人	30人	12人	12人	45人	12人	12人	52人	13人	
工学部	工学科	機械システム工学プログラム	学校推薦型選抜Ⅰ型	7人	13人	9人	7人	15人	7人	4人	3人	2人
		社会基盤工学プログラム	学校推薦型選抜Ⅰ型	4人	7人	6人	4人	5人	3人	2人	2人	2人
		電子情報通信プログラム	学校推薦型選抜Ⅰ型	7人	7人	7人	7人	13人	7人	4人	3人	2人
		知能情報システムプログラム	学校推薦型選抜Ⅰ型	7人	12人	8人	7人	9人	7人	3人	8人	4人
			学校推薦Ⅰ型女子枠※2							5人	19人	10人
		化学システム工学プログラム	学校推薦型選抜Ⅰ型	7人	8人	8人	7人	4人	4人	4人	2人	2人
		材料科学プログラム	学校推薦型選抜Ⅰ型	4人	2人	2人	4人	4人	3人	2人	0人	0人
		建築学プログラム	学校推薦型選抜Ⅰ型	3人	8人	5人	3人	5人	5人	2人	10人	4人
		人間支援感性科学プログラム	学校推薦型選抜Ⅰ型	14人	22人	14人	14人	22人	14人	2人	1人	1人
		協創経営プログラム	学校推薦型選抜Ⅰ型	2人	1人	0人	2人	0人	0人	2人	0人	0人
農学部	農学科	応用生命科学プログラム	※3	2人	4人	2人	2人	6人	2人	2人	1人	1人
		食品科学プログラム	※4	2人	1人	1人	2人	3人	2人	2人	6人	2人
		生命資源科学プログラム	※5	5人	10人	6人	5人	6人	4人	5人	11人	7人
		流域環境学プログラム	※6	4人	4人	3人	4人	8人	4人	4人	4人	4人

※2 女子枠選抜は、令和 7 年度入試より新設

※3 農業、工業、水産及び家庭に関する学科並びに総合学科

※4 農業、水産及び家庭に関する学科並びに総合学科

※5 農業に関する学科及び総合学科

※6 農業及び工業に関する学科並びに総合学科

(2) 学校推薦型選抜Ⅱ型（大学入学共通テストを課す）

学 部	学科・課程等			令和 5 年度入試			令和 6 年度入試			令和 7 年度入試		
				募集人員	志願者	合格者	募集人員	志願者	合格者	募集人員	志願者	合格者
人文学部	人文学科			30人	68人	30人	30人	77人	30人	30人	83人	30人
教育学部	学校教員養成課程			60人	100人	55人	60人	109人	53人	60人	98人	57人
理学部 ※7	理 学 科	化学プログラム		5人	18人	8人	5人	13人	5人	7人	13人	8人
		生物学プログラム		5人	9人	6人	5人	7人	5人	5人	19人	5人
		地質科学プログラム		5人	5人	4人	5人	5人	3人	5人	6人	4人
		自然環境科学プログラム		6人	3人	2人	6人	7人	4人	6人	10人	4人
歯学部	歯学科			8人	10人	5人	8人	27人	8人	8人	25人	8人
	口腔生命福祉学科			5人	11人	5人	5人	15人	5人	5人	18人	5人
工学部	工 学 科	機械システム 工学プログラム	学校推薦型 選抜Ⅱ型	15人	25人	18人	15人	24人	16人	15人	27人	19人
		社会基盤工学 プログラム	学校推薦型 選抜Ⅱ型	4人	6人	5人	4人	7人	5人	4人	14人	6人
		電子情報通信 プログラム	学校推薦型 選抜Ⅱ型	11人	11人	11人	11人	20人	13人	11人	12人	11人
		知能情報システ ムプログラム	学校推薦型 選抜Ⅱ型	12人	23人	13人	12人	21人	14人	12人	35人	12人
		化学システム 工学プログラム	学校推薦型 選抜Ⅱ型	10人	7人	7人	10人	16人	13人	10人	14人	11人
		材料科学 プログラム	学校推薦型 選抜Ⅱ型	7人	9人	8人	7人	3人	2人	7人	5人	5人
		建築学 プログラム	学校推薦型 選抜Ⅱ型	4人	24人	5人	4人	16人	5人	4人	9人	5人
		人間支援感性 科学プログラム	学校推薦型 選抜Ⅱ型	5人	3人	3人	5人	15人	6人	5人	8人	5人
		協創経営 プログラム	学校推薦型 選抜Ⅱ型	10人	9人	9人	10人	6人	5人	10人	9人	4人
農学部	農学科			21人	63人	21人	21人	57人	21人	21人	74人	21人

※7 理学部の数学、物理学プログラムは、学校推薦型選抜Ⅰ型（大学入学共通テストを課さない）により実施。フィールド科学人材育成プログラムは、学校推薦型選抜の募集なし。

1 3 出願に必要な所定様式等

- ・ 下記様式(1)～(4)は、本要項に添付の所定様式を印刷して使用してください。
(本学ホームページからダウンロードすることも可能です)
- ・ 下記様式(5)は、本学ホームページからダウンロードしてください。

本学ホームページ > 受験生特設サイト > 入試情報 > 学校推薦型選抜
(<https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/faculty/recommendation/>)

- (1) 調査書作成に関するお願い (経済科学部、
工学部(学校推薦型選抜Ⅰ型のうち専門枠)、
農学部(学校推薦型選抜Ⅰ型)用)
- (2) 自己申告書 (法学部用)
- (3) 志願理由書 (人文学部用)
志願理由書 (教育学部用)
志願理由書 (経済科学部、医学部(保健学科)用)
志願理由書 (理学部(化学、生物学プログラム)用)
志願理由書 (歯学部用)
- (4) 面接のための参考資料 (理学部 (数学、物理学、地質科学、自然環境科学プログラム) 用)
- (5) 推薦書 (所定様式により出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。)

経済科学部、工学部(学校推薦型選抜Ⅰ型のうち専門枠)又は農学部(学校推薦型選抜Ⅰ型)を志願する者は、出身学校長に調査書の作成を依頼する際に、このページを印刷し、学校長に依頼してください。

学校長 殿

新潟大学

調査書作成に関するお願い

本学学校推薦型選抜では、出願書類を十分活用し、総合的に入学者選抜の判定を行っております。つきましては、調査書の作成に関し、下記の点にご留意くださるようお願いいたします。

(1) 経済科学部を志願する者で、商業に関する教科・科目を20単位以上修得（見込みを含む。）した者

経済科学部を志願する者で、商業に関する教科・科目を20単位以上修得（見込みを含む。）した者は、「8. 備考」欄に商業に関する教科・科目の修得単位数（見込みを含む。）を明記してください。

(2) 工学部（学校推薦型選抜Ⅰ型のうち専門枠）の志願者

- ① 機械システム工学プログラム、社会基盤工学プログラム、建築学プログラムの志願者においては、「8. 備考」欄に工業に関する教科・科目の修得単位数(見込みを含む。)を明記してください。
- ② 電子情報通信プログラムの志願者においては、「8. 備考」欄に工業及び情報に関する教科・科目の修得単位数(見込みを含む。)を明記してください。
- ③ 知能情報システムプログラム、人間支援感性科学プログラム、協創経営プログラムの志願者においては、「8. 備考」欄に工業、情報及び商業に関する教科・科目の修得単位数（見込みを含む。）を明記してください。
- ④ 化学システム工学プログラム、材料科学プログラムの志願者においては、「8. 備考」欄に工業、農業及び水産に関する教科・科目の修得単位数(見込みを含む。)を明記してください。

(3) 農学部（学校推薦型選抜Ⅰ型）の志願者

- ① 総合学科卒業(見込み)者においては、「8. 備考」欄に農業、工業、水産又は食物のいずれかに関する教科・科目の修得単位数(見込みを含む。)を明記してください。
- ② 家庭に関する学科卒業(見込み)者においては、「8. 備考」欄に食物に関する教科・科目の修得単位数(見込みを含む。)を明記してください。

記入例

8・備考	商業に関する教科・科目修得単位数(見込みを含む。) 20単位
------	--------------------------------

自己申告書について

次の(1)、(2)の両方について、それぞれの指示に従って文章を作成しなさい。

なお、(1)については、No.1 と No.2 の原稿用紙を、(2)については、No.3 から No.6 までの原稿用紙をそれぞれ使用すること（横書き）。

作成した自己申告書は、No.1 が一番上にくるように、No.1 から No.6 までの順に重ね、左上の斜線「／」に沿って、1 か所をホッチキス止めして提出しなさい。

※ 本人自筆により、黒ボールペンで記入すること。

(1)

あなたがこれまで生きてきた中で、他者からかけられた言葉のうち心に残っているものは何ですか。理由とともに、800字程度で述べなさい。

(2)

薬物犯罪の検挙人員のうち、大麻取締法違反による検挙人員は平成26年から令和3年まで8年連続で増加し、令和4年にやや減少したものの、令和5年は再び増加に転じた。また、年齢別では、30歳未満の検挙者が全体の約7割を占めており、中には中学生や高校生も含まれるなど若年層における大麻乱用の状況が拡大している。

このような状況に至った理由の一つとして、そもそも我が国では、大麻の使用についての禁止規定及び罰則が設けられていなかったという事情が挙げられる。また、インターネットやSNSの普及により違法薬物に関する様々な情報へのアクセスが容易となり、若年層が大麻を入手しやすい環境にあること、一部の外国等における大麻の合法化について正確な情報が十分に伝わっていないこと、「大麻に有害性はない」といった誤った情報がインターネットなどで氾濫していることなども理由として考えられる。

このような経緯から、近年、大麻の不正使用についても処罰対象とする法改正がなされた。

若年層の大麻乱用防止を目的として、大麻の不正使用を処罰対象とすることについて、賛成・反対両方の意見を示したうえで、あなたの考えを2,000字程度で述べなさい。

[illegible]

(注)※欄は記入しないこと

$$\begin{array}{c} 20 \\ (20 \times 30) \end{array}$$

※	A	B	C	D	E	F	
---	---	---	---	---	---	---	--

700

800

900

1000

1100

1200

10

20

(20×30)

(注)※欄は記入しないこと

[illegible]

[illegible]

A blank grid paper with a vertical axis on the right side. The vertical axis has numerical labels 1300, 1400, 1500, 1600, and 1700. The grid consists of 20 horizontal rows and 20 vertical columns. The vertical axis is represented by a solid line, and the horizontal axis is represented by a solid line. The grid lines are solid black lines.

																			1900
																			2000
																			2100
																			2200
																			2300
																			2400

10

20

(20×30)

※	A		B		C		D		E		F		
---	---	--	---	--	---	--	---	--	---	--	---	--	--

(注)※欄は記入しないこと

人文学部「志願理由書」記入要領

1. あなたが、人文学部を志望された理由は何ですか。特に、大学でどのようなことを勉強したいか、どのようなことに関心があるかなどについて、これまでの勉学・学習生活をふりかえりながら具体的に述べてください。またその他に強調したいことがあれば、あわせて記入してください。
2. 志願理由書の様式は、両面印刷してください。
3. 本人自筆により、黒ボールペンで記入してください。
4. ※ 欄は記入しないでください。

志願者氏名

[illegible]

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

[illegible]

- (注) 1. 本人自筆により、黒ボールペンで記入してください。
2. ※印欄は記入しないでください。
3. 教育学部教科教育コース音楽教育専修を志願する者は、本要項 14 ページの「(2) 出願及び推薦の要件」の「※出願する際の注意点(注3)」に記載されている条件を満たす旨を記述してください。
4. 新型コロナウイルス等の感染症対策の影響により、各種のスポーツ・文化活動の行事、大会や資格・検定試験等が中止・延期等となり、結果を記載できない場合は、それに向けた努力のプロセス等を記載してください。

経済科学部、医学部（保健学科）用

1

志願理由書

[illegible]

- (注) 1. 本人自筆により、黒ボールペンで記入してください。
2. ※印欄は記入しないでください。

志願理由書

以下の項目に簡単に答えてください。

黒色のボールペンを用いて、志願者が自筆してください。

学 校 名

志願者氏名

志望する学位プログラムを 1 つ選び、○で囲んでください。

化学プログラム

生物学プログラム

1. 当該学位プログラムを志望した理由

理学部用

2. 大学でやりたいこと・将来の夢など

3. 自分の長所やアピールポイント

横書で記載してください。※欄は記入しないでください。

面接のための参考資料

(志願者が自筆してください。)

面接時の参考にしますので以下の項目に簡単に答えてください。

学 校 名

志願者氏名

1. 希望する学位プログラム ・数学プログラム ・物理学プログラム ・地質科学プログラム
・自然環境科学プログラム

(いずれかを○で囲んでください。)

2. 1の学位プログラムを志望した理由

3. 大学でやりたいこと・将来の夢など

4. 授業以外で興味を持って取り組んだこと

5. 自分の長所やアピールポイント

(注) 1. 黒ボールペン等で記入してください。

2. ※印欄は記入しないでください。

※

推 薦 書

生徒氏名		生 年 月 日	平成 年 月 日生
学部名	学部	学科・課程	
	(教育学部志願者のみ記入)	コース	専修

上記の者を、貴学で実施する学校推薦型選抜の適格者と認め、責任をもって推薦します。

令和 年 月 日

新潟大学学長殿

立 学校

学校長氏名 印

記入者氏名 印

(注) 記入に際しては、次ページの記入要領を参照してください。

1 推薦理由			
2 推薦理由中の特記事項			
3 成績順位 (法学部・医学部保健学科・歯学部志願者のみ記入)			
1 年 人中 位	2 年 人中 位	3 年 人中 位	4 年 人中 位

推薦書記入要領

全般にわたって、「やる気がある」、「まじめである」、「よく活動する」というような概評的・抽象的な表現はできるだけ用いず、具体的に事実をあげて記入してください。

ワープロソフトを用いて作成してください。

※印欄は記入しないでください。

本様式の各項目は、変更を加えずに提出してください。なお、初期設定の枠内に書ききれない場合には、必要に応じて枠の大きさを調整してもかまいませんが、必ず A4 片面 1 枚におさめてください。

1 推薦理由

本学及び本学各学部等のアドミッション・ポリシーに対応する志願者本人の学習歴や活動歴を踏まえた学力の三要素に関する評価について記載してください。具体的には、以下のような観点を参考にしてください。

- ・勉学に対する態度
- ・人物・適性・生活態度
- ・ホームルーム活動及び課外の文化活動・体育活動・ボランティア活動について、本人の活動状況（集団の名称、参加態度、出席状況、役割・役職など）、活動の意欲と集団への寄与の程度など
- ・当該学部で学習しようと思っている分野に対する本人の興味・関心・意欲・適性など
- ・学校での学業に直接関係していないが選考の参考となる事項

※ 新型コロナウイルス等の感染症対策の影響により、各種のスポーツ・文化活動の行事、大会や資格・検定試験等が中止・延期等となり、結果を記載できない場合は、それに向けた努力のプロセス等を記載してください。

2 推薦理由中の特記事項

「1 推薦理由」で記入した内容の中で、特に力点を置く推薦理由にかかわる事柄（実績等、下記の例）参照）、又は特に強調すべきと考える点を簡潔に記入してください。

例）学内外の活動における役職（生徒会長など）、コンテストや大会における出場実績（順位など）、学内外の活動の参加実績（具体的な探究活動名など）等

3 成績順位

成績順位については、法学部・医学部保健学科・歯学部志願者のみ記入してください。各学年における学年全体（教育課程の異なる類型のある場合は類型別、専門教育を主とする学科の場合は学科別）での成績順位(何人中何位)を記入してください。